て地方公営企業決算状況調査によつて報告された平成 26 年度から平成 29 年度までの各年度における料金収入（法適用企業における「給水収益」及び法非適用企業における「料金収入」の額の合計額をいう。）の合計額を、各年度における費用（法適用企業における「営業費用」及び「営業外費用」の額並びに法非適用企業における「総費用」及び「地方債償還金」の額の合計額をいう。）の合計額で除して得た数（小数点以下４位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入し、当該数が１を超える場合には１とする。）

a_5　平成 26 年から平成 30 年までの各年の４月１日現在における地方公共団体定員管理調査による当該団体の交通部門職員数（「地方公共団体定員管理調査」の「部門別職員数」の「交通」欄の数とする。以下この表において同じ。）の合計数を５で除して得た数（整数未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）

a_6　当該団体が経営する交通事業として地方公営企業決算状況調査によつて報告された平成 26 年度から平成 29 年度までの各年度における料金収入（法適用企業における「旅客運輸収益」及び「料金収入」の額並びに法非適用企業における「料金収入」の額の合計額をいう。）の合計額を、各年度における費用（法適用企業における「営業費用」及び「営業外費用」の額並びに法非適用企業における「総費用」及び「地方債償還金」の額の合計額をいう。）の合計額で除して得た数（小数点以下４位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入し、当該数が１を超える場合には１とする。）

b　平成５年から平成９年までの各年の４月１日現在における地方公共団体定員管理調査による当該団体の職員数を合計した数を５で除して得た数（整数未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）から、次の算式によつて算定した数を控除した数

算式

$b_1 \times b_2 + b_3 \times b_4 + b_5 \times b_6$

ただし、$b_1 \times b_2$、$b_3 \times b_4$ 及び $b_5 \times b_6$ に整数未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。

算式の符号

b_1　平成５年から平成９年までの各年の４月１日現在における地方公共団体定員管理調査による当該団体の病院部門職員数の合計数を５で除して得た数（整数未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）